

岐阜高専地域連携協力会
知的財産講演会及び第5回岐阜高専ラボ・ディスカバリーを開催

岐阜高専地域連携協力会は、3月9日に図書館多目的ホール等において、知的財産講演会及び第5回岐阜高専ラボ・ディスカバリーを開催した。

今回の知的財産講演会は、教職員を対象に「JST特許化支援事業について」と題して、独立行政法人科学技術振興機構イノベーション推進本部菊地博道氏による講演、また、会員企業を対象に「中小企業の知財対策－支援事例を中心として－」と題して、財団法人岐阜県研究開発財団岐阜県知的所有権センターの森秀樹氏による講演を行い、会員等57人が参加した。

また、ラボ・ディスカバリーでは、今回公開する各専門学科等の研究室の見学ツアーを行い、見学した企業会員から「製品開発で連携・支援を求めている先生が分かった。」、「実際に役立つ研究テーマを興味深く見学ができた。」等の意見があった。



講演の様子



ラボ・ディスカバリー（研究紹介）